

フィッシング詐欺とは、銀行等の企業を装ってメールを送り、メールの受信者に、実在する企業の偽ホームページにアクセスさせ、そのページにおいてクレジットカード番号やID・パスワード等を入力させるなどして、不正に個人情報等を入手するものです。そして、これらを悪用して、他人になりすまして買物をしたり、インターネットバンキングからお金を引き出します。

「フィッシング詐欺」に注意

聞き出そうとする情報の例として、クレジットカード番号・キャッシュカード番号・暗証番号・住所・氏名・電話番号・オークションサイト等のIDやパスワード等があります。金融機関等は、メールでカード番号や暗証番号を聞いてくることはありません。不審なメールを受信した際は、直接、電話で金融機関等に確認しましょう。

防犯一口メモ